

平成 2 7 年度事業報告書

一般財団法人 東京都交通安全協会

は し が き

平成27年中の都内における交通事故死者数は161人(前年比-11人)で、警視庁が掲げる平成27年中の交通事故抑止対策スローガン「交通事故連続減少～交通事故死者数 チャレンジ・アンダー^{いちごまる}150～」の目標を達成することはできなかったものの、戦後最少の死者数となり、また、交通事故発生件数及び負傷者数は、15年連続減少となりました。

本協会においても、都内における交通事故の発生状況等を踏まえて策定した「平成27年度事業計画」に基づき、悲惨な交通事故をさらに減少させ、安全で快適な交通社会を実現するため、各事業を積極的に推進しました。

特に、平成27年度は、警視庁・東京都をはじめ関係機関・団体と連携し、依然として多発傾向にある高齢者、二輪車及び自転車による交通事故の防止並びに飲酒運転等の根絶に関する対策を重点的に推進するとともに、年末には重大交通事故防止のため、各地域交通安全協会と連携した緊急対策を実施しました。

目 次

第1	法人の概況	1
第2	事業の状況	2
1	交通安全思想を普及啓発するための各種広報宣伝	2
2	交通安全の指導教育及び訓練等	5
3	交通事故相談所の運営(無料)	9
4	行政機関、その他の団体から委託等を受けて実施する事業	9
5	損害保険の代理店事業	10
6	その他、本協会の目的を達成するために必要な業務	10
	附属明細書	12

第1 法人の概況

設立年月日等	昭和21年3月1日(創立) 東京交通安全協会 昭和21年5月18日(認可) 財団法人東京交通安全協会 平成25年4月1日(移行登記)一般財団法人東京都交通安全協会
定款に定める目的	交通の安全と円滑を図るための事業を行い、もって交通事故の防止に寄与することを目的とする。
定款に定める事業内容	1 交通安全思想を普及啓発するための各種広報宣伝 2 交通安全の指導教育及び訓練等 3 交通事故相談所の運営 4 行政機関、その他の団体から委託等を受けて実施する事業 5 損害保険の代理店事業 6 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
会員の状況	平成28年3月31日現在 正会員 102人 賛助会員 64団体(個人を含む)
主たる事務所	東京都千代田区霞が関二丁目1番1号
役員等に関する事項	平成28年3月31日現在 会 長 今井 敬 会長代行 近本 厚生 理 事 長 鈴木 武英 副理事長 飯塚 隆雄 以下 4人 常務理事 加納 道朗 理 事 小澤 正治 以下31人 監 事 安田 敏明 以下 3人 相 談 役 村田 利夫 以下 4人 評 議 員 深尾 一郎 以下60人

第2 事業の状況

1 交通安全思想を普及啓発するための各種広報宣伝

(1) 交通事故防止対策スローガンの広報啓発

警視庁交通部がスローガンに掲げた「交通事故連続減少～交通事故死者数チャレンジ・アンダー^{いちごまる}150～」に総力を挙げて協力し、特に交通事故死者数については、第9次東京都交通安全計画に明記された「平成27年までに年間の交通事故死者が150人を下回る」という目標を達成するため、各種広報媒体を通じて活発な広報啓発活動を推進した。

(2) 全国交通安全運動及び「TOKYO交通安全キャンペーン」の効果的推進

春・秋の全国交通安全運動及びTOKYO交通安全キャンペーンにおいて、東京都、警視庁をはじめ、関係機関等と連携して重点項目に沿った各種キャンペーン等を効果的に実施し、交通安全思想の普及浸透を図った。

ア 春の全国交通安全運動

(ア) 期 間 5月11(月)から同月20日(水)までの10日間

(イ) 運動の基本 「子供と高齢者の交通事故防止」

(ウ) 重 点

- 自転車の安全利用の推進(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転等の根絶
- 二輪車の交通事故防止

(エ) 春の全国交通安全運動に伴う統一行事

警視庁交通部と共催し、5月9日(土)江東区のディファ有明において、「春の交通安全ファミリーフェスティバル～集え東京交通少年団BAGS～」を開催した。交通少年団員とその保護者等約1,200人が参加し、ゲストに「ようかい体操第一」で子供たちに人気のある「DREAM5」を招いて、交通安全教室とミニコンサートを行った。

参加者には、「反射材エコバッグ」と啓発品を配布し、交通事故防止を呼びかけた。

イ 秋の全国交通安全運動

(ア) 期 間 9月21日(月)から同月30日(水)までの10日間

(イ) 運動の基本 「子供と高齢者の交通事故防止」

(ウ) 重 点

- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正

しい着用の徹底

- 飲酒運転等の根絶
- 二輪車の交通事故防止

(エ) 秋の全国交通安全運動に伴う統一行事

警視庁交通部、豊島区と共催し、9月6日(日)豊島区の豊島公会堂において、交通安全協会、交通関係協力団体、交通ボランティア、特に高齢者など800人が参加し、「平成27年秋の全国交通安全運動豊島区交通安全区民のつどい」を開催した。式典後の第2部では、ゲストに生島ヒロシさんと林家三平師匠を招いて交通安全教室や交通安全トークショー、第3部のアトラクションでは、ジャズコンサートを行い、交通事故防止を呼びかけた。

ウ TOKYO交通安全キャンペーン

12月1日(火)から1週間実施されたキャンペーンの前日の11月30日(月)に、警視庁及び東京都と共催し、JR新橋駅前SL広場において、「TOKYO交通安全キャンペーン2015」を実施した。

JR新橋駅前SL広場では、ゲストにタレントの重本ことりさんとお笑いタレントのWエンジンも参加し、交通安全トークショーや〇×クイズなどを行った。参加者や通行人には、交通安全広報チラシ及び啓発品の「LEDライト付反射材キーホルダー」を配布して交通事故防止を呼びかけた。

(3) 本協会ホームページによる広報啓発

交通安全に関する情報の提供及び地域交通安全協会や交通少年団の活動状況等を幅広く掲載し、都民の交通安全意識の高揚と利便性の向上を図った。

(4) 本協会機関誌(紙)の発行

「交通安全ジャーナル」(月刊誌)及び「青いシグナル」(季刊紙)により交通事故の発生状況、交通安全活動、各種行事などを紹介し、広く交通安全思想の普及浸透を図った。

(5) 交通安全のための小冊子等の発行、配布

ア 小冊子「安全運転のしおり」

運転免許証更新者をはじめ、多くのドライバーに対し、「安全運転のしおり」を通じて、都内の交通事故の実態や交通安全のポイントを周知するなど、交通安全意識の高揚を図った。

イ 小冊子「^{あがな}贖いの日々(第50集)」

市原刑務所で服役中の交通事故加害者の手記を編集した、小冊子「贖いの日々(第50集)」を地域交通安全協会及び関係団体等に配布し、交通安全思想の普及浸透を図った。

ウ 子供向け・高齢者向けの小冊子

新入学児童を対象とした小冊子「よいこのこうつうあんぜん」を作成して小学校に配布した。また、高齢者を対象とした小冊子「安全毎日」を作成して配布するなど、子供と高齢者の交通安全意識の高揚を図った。

エ 家庭用回覧チラシ

春の全国交通安全運動では「みんなで守ろう 交通ルール」、秋の全国交通安全運動では「みんな笑顔で 交通安全!!」をテーマにした家庭用回覧チラシを作成して町会(自治会)等を通じて回覧し、交通安全意識の浸透を図った。

(6) 反射材用品等の普及促進

薄暮時間・夜間等の交通事故を防止するため、11月5日(木)アリオ西新井において「みんなで語る交通安全教室」を開催し、視認性の高い反射材を取り入れた着衣及び反射材用品の普及促進を図った。

(7) 飲酒運転させないTOKYOキャンペーンの推進

悪質で危険な飲酒運転をなくすため、各種講習会や街頭キャンペーン等を通じ、飲酒運転根絶のための広報啓発を推進した。

初日の7月1日(水)には、江東区のアーバンドックららぽーと豊洲において、ゲストの元ミス鹿児島で元極真空手全日本チャンピオンの前田瑠美さんをキャンペーン隊長に招き、飲酒運転根絶を呼びかけた。

また、参加者、通行人に広報用チラシと啓発品の「飲酒運転根絶うちわ」と「ひんやりタオル」を配布した。

(8) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の推進

各種講習会や街頭キャンペーン等の機会を利用し、後部座席を含む全ての座席のシートベルト及びチャイルドシートの着用の必要性和効果について広報啓発活動を行った。

(9) 交通安全功労者等の表彰

警視庁、(一財)全日本交通安全協会、関東交通安全協会連合会及び地域交通安全協会等と連絡を密にし、交通安全功労者、同団体、優良運転者、優良職員等の表彰を実施した。

(10) 東京安全運転管理者部会連合協議会の運営

法定講習の受講促進と組織活動の活性化を図るため、東京安全運転管理者部会連合協議会総会及び委員会等、各種会議を開催した。

(11) 各種交通安全活動に対する助成

ア 「子供及び高齢者の自転車教室」開催に対する助成

子供及び高齢者を対象とした自転車実技教室の開催に対して助成を行った。

イ 「歩行者横断トレーナー」活用の助成

高齢者の交通事故防止を図るため、交通安全教育用横断体験資器材(歩行者横断トレーナー)の活用に対して助成を行った。

ウ 「高齢ドライバー実技教室」開催に対する助成

高齢運転者の安全運転技能等の指導を行うため、地域交通安全協会が都内の指定自動車教習所等の施設を利用して実施した「高齢ドライバー実技教室」等に対して助成を行った。

エ 「交通安全子供自転車東京大会」参加チームに対する助成

「第50回交通安全子供自転車東京大会」に参加した小学校・交通少年団(32チーム)に対して助成を行った。

オ 「方面青年部連絡協議会」及び「女性部会」の方面統一行事開催に対する助成

「方面青年部連絡協議会」及び「女性部会」が交通安全思想の普及啓発のため開催した方面の統一行事に対して助成を行った。

カ 「交通少年団方面統一行事」の開催に対する助成

交通少年団が交通安全及び団員の相互の連帯を深めるために、開催した方面の統一行事に対して助成を行った。

キ 交通少年団の活動に対する助成

地域交通少年団の交通安全活動等に対して助成を行った。

ク 「安全運転管理者部会連絡協議会」の統一行事開催に対する助成

安全運転管理者部会連絡協議会が交通安全思想の普及啓発のため開催した方面別の統一行事に対して助成を行った。

ケ 重大交通事故防止対策に対する特別助成

「交差点アイコンタクト運動」、「秋のライトオン^{イチロク}16キャンペーン」、「東京交通安全キャンペーン」等、重大交通事故防止に向けた広報啓発活動に対して特別助成を行った。

2 交通安全の指導教育及び訓練等

(1) 対象に応じた交通事故防止対策

ア 高齢者の交通事故防止対策の推進

(ア) 「参加・体験・実践型」交通安全教育の推進

高齢者の交通事故防止を図るため、交通安全教育用横断体験資器材(歩行者横断トレーナー)及び身体機能の変化を体験するための高齢者擬似体験セット、俊敏性・反射神経測定器等を活用し、高齢者の特性、身体機能の変化に応じた交通安全教育を推進した。

(イ) 高齢者自転車実技教室の実施

春・秋の年2回、警視庁交通安全教育センターにおいて、自転車の交通ルールへの遵守と正しい交通マナーを身につけることを目的とした高齢者自転車実技教室を実施した。

(ウ) 参加・体験型交通安全教室への参加促進

警視庁交通安全教育センターで実施している「シルバードライバーズ安全教室」「一般バイク・オートバイ安全教室」及び「初級バイク・オートバイ安全教室」等の実技教室参加を各種講習会やホームページを通じて呼びかけた。

イ 自転車の交通事故防止対策の推進

(ア) 自転車安全教育指導員養成講習の実施

5月27日(水)荒川自然公園(21人参加)及び10月5日(月)田無自動車教習所(45人参加)において自転車安全教育指導員養成講習を実施した。

(イ) 自転車の交通ルール遵守とマナー向上対策

「自転車ストップ作戦」及び「自転車実技教室」等を実施するとともに、本協会製作の交通安全DVD「Dr.サイクルのセーフティサイクル講座」を活用して、自転車利用者の交通ルールの遵守とマナーの向上及びヘルメットの着用促進を図った。

(ウ) 自転車の安全利用と保険制度の普及促進

5月に実施した「自転車安全利用TOKYOキャンペーン」等を通じて、自転車の交通ルール、正しい交通マナーの周知徹底と自転車保険制度の普及促進を図り、自転車の安全で適正な利用の促進に努めた。

(エ) 「第50回交通安全子供自転車東京大会」の開催

小学生を対象に、自転車安全利用の知識と技能向上を図るため、6月14日(日)東京流通センターにおいて、小学校18チームと交通少年団14チーム(128人)の参加による「第50回交通安全子供自転車東京大会」を開催した。八王子市立檜原小学校チームが優勝し、8月5日(水)東京ビッグサイトで開催された「第50回交通安全子供自転車全国大会」に出場した。

ウ 二輪車交通事故防止対策の推進

(ア) 東京二輪車安全運転推進委員会の開催

二輪車の交通事故防止を図るため、2月17日(水)法曹会館において、東京二輪車安全運転推進委員会を開催し、関係機関・団体等の委員から現状と対策、今後の課題等の報告があり、積極的に交通事故防止に取り組んでいくこととした。

(イ) 二輪車安全運転指導員の技能向上

二輪車安全運転指導員として必要な指導技能の向上を目的とした研修会を9月13日(日)府中運転免許試験場において実施した。また、同試験場において新任指導員の養成講習(10月25日(日))及び資格審査(11月8日(日))を実施し、2月28日(日)審査合格者に対する研修会を実施した。

(ウ) 第45回二輪車安全運転東京大会

二輪車利用者の安全運転技能の向上と交通安全意識の高揚を図ることを目的として、5月24日(日)に警視庁交通部と共催で、府中運転免許試験場において「第45回二輪車安全運転東京大会」を開催した。

本大会には、4クラス(A、B、C及び女性クラス)に計88人のライダーが参加して法規走行、技能走行等の安全運転競技を行った。

(エ) 第48回二輪車安全運転全国大会

東京大会の各クラス上位入賞者を8月1日(土)、2日(日)の両日、三重県下鈴鹿サーキットで行われた「第48回二輪車安全運転全国大会」へ派遣し、団体第8位の成績を収めた。

(オ) 実技講習会の実施

警視庁交通部と東京二輪車安全運転推進委員会の共催で、二輪車の交通事故防止を図るため、各種二輪車実技教室を実施した。

a セーフティライディングスクール

一般ライダーを対象とした「セーフティライディングスクール」を毎月第1・第3日曜日に府中運転免許試験場で実施した。

b 一般バイク・オートバイ安全教室

一般ライダーを対象とした「一般バイク・オートバイ安全教室」を毎月第1・第3日曜日に警視庁交通安全教育センターで実施した。

c レディースバイク・オートバイ安全教室

女性ライダーを対象とした「レディースバイク・オートバイ安全教室」を、毎月第4土曜日に警視庁交通安全教育センターで実施した。

d 初級バイク・オートバイ安全教室

初級ライダーを対象とした「初級バイク・オートバイ安全教室」を毎月第2・第4土曜日に警視庁交通安全教育センターで実施した。

e 会社等バイク・オートバイ安全教室

会社等の団体を対象とした「会社等バイク・オートバイ安全教室」を毎月第4金曜日に警視庁交通安全教育センターで実施した。

エ 子供の交通事故防止対策の推進

- (ア) 入学期を捉えた交通安全教育の推進
 - 入園・入学期を捉えた新入学児童とその保護者に対する交通安全教育及び保護誘導活動等を実施した。
- (イ) 通学路の交通安全点検と保護誘導活動の推進
 - 通学路等の危険個所の安全点検を行うとともに、登下校時の児童の保護誘導と通行車両に対する注意喚起を推進した。
- (ウ) 視聴覚教材を用いた交通安全教育の推進
 - 人形劇や視聴覚教材を用いた児童・幼児に分かりやすく心に残る交通安全教育を推進した。
- (2) 交通少年団等の活性化
 - ア 東京交通少年団(BAGS^{バッグス})の活性化対策
 - (ア) 団員の入団促進
 - 警視庁及び関係団体等との連携を強化し、団員の入団促進に努めるとともに、活動内容の充実拡大を図った。
 - (イ) 魅力ある交通少年団づくりの推進
 - ボランティア活動やレクリエーション、表彰等による士気高揚及び交通少年団の活動を積極的に紹介する広報活動・情報発信に努め、魅力ある交通少年団づくりを推進した。
 - (ウ) リーダー団員研修会の開催
 - 7月29日(水)、30日(木)の両日、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて61団155人が参加し、「交通少年団リーダー団員研修会」を開催した。集団行動訓練等によりリーダー団員としての資質の向上を図るとともに、ミニスポーツ大会等を通じて団員相互の親睦を図った。
 - (エ) 自転車安全利用PRサポーター活動
 - 東京都から全団員が任命されている「自転車安全利用PRサポーター」として、自転車の安全で適正な利用の広報啓発活動を積極的に推進した。
 - (オ) 指導体制、活動内容の充実
 - 新指導者の養成、現指導者の指導力向上のための「指導者研修会」を開催した。
 - イ 青年部会の活性化対策
 - 地域交通安全協会の「青年部」の充実と活性化を図るため、平成28年3月8日(火)、グランドヒル市ヶ谷において「方面青年部連絡協議会」を開催し、活動紹介や意見交換を行った。
 - ウ 女性部会の活性化対策

(ア) 交通安全指人形劇発表会の開催

地域交通安全協会の女性部員等による交通安全教育の技能向上と交通安全活動の促進を図るため、11月4日(水)、5日(木)の両日、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて「交通安全指人形劇発表会」を開催した。

(イ) 方面女性部会連絡協議会結成の促進

女性部会の活性化を図るため「方面女性部連絡協議会」の結成を促進した。

3 交通事故相談所の運営(無料)

(1) 交通事故相談の迅速、的確な処理

交通事故の被害者等を支援するため、都内8箇所(江東区交通事故相談所は区からの委託事業)に交通事故相談所を設置し、それぞれ専門の相談員及び非常勤の嘱託弁護士を配置して、交通事故の被害者等から10,042件の相談事案を受理し、迅速適切な処理に努めた。

(2) 相談対応能力の向上

交通事故相談業務内容の充実と職員の実務能力向上を図るため、7月1日(水)及び12月10日(木)グランドヒル市ヶ谷において、研修会を実施した。

(3) 交通事故相談所の利用促進

ホームページ及び機関誌「交通安全ジャーナル」等を通じて、積極的な広報に努め、交通事故相談所の利用促進を図った。

4 行政機関、その他の団体から委託等を受けて実施する事業

(1) 安全運転管理者等に対する講習業務

安全運転管理者等の資質向上と運転者及び車両管理の適正を図り、自動車の安全な運転を確保するため、安全運転管理者及び副安全運転管理者に対する法定講習を67回実施した。

また、受講者に対して、安全運転管理者等選任事業所の従業員並びに家族等への交通事故防止を依頼するなど、職域、家族ぐるみの交通事故防止を呼びかけた。

(2) 地域交通安全活動推進委員に関する業務

地域交通安全活動推進委員及び同協議会の円滑な運営のため、推進委員講習会の開催、活動用品等の調達、会報「推進委員だより」の発行及び同協議会との連絡調整等の業務を推進した。

(3) 交通安全教育センターにおける実地指導

警視庁交通安全教育センターにおいて、個人、企業をはじめ、高齢者等の四輪・二輪車運転者を対象とした安全運転の実技指導や児童・保護者及び高

齢者に対する自転車の安全な乗り方等の実地指導の業務を推進した。

(4) 道路使用許可調査業務

都内における道路使用許可条件履行状況の調査業務及び工事完了時の原状回復措置状況の調査・確認業務を推進した。

(5) 運転免許業務

運転免許試験場等において、更新時講習、停止処分者講習、違反者講習、原付免許取得時講習及び高齢運転者適性指導等の各種講習に関する業務を推進した。

(6) 運転免許証更新等業務

運転免許試験場等において、運転免許証更新者等に対する受付事務(総合案内及び運転免許証複写)、運転免許証写真撮影及び運転免許証交付業務を推進した。

(7) パーキング・メーター等管理業務

パーキング・メーター及びパーキング・チケット発給機の管理業務を推進した。

また、これらの機器等を適正に管理運用するため、管理技術向上と職員の効率的な配置運用を行うなど適正な業務の推進に努めた。

5 損害保険の代理店事業

(1) 自転車保険の普及啓発

自転車の安全利用及び自転車保険の普及啓発を図るため、自転車向け保険の代理店事業を推進した。

(2) 一日単位の自動車保険(1DAY保険)の普及啓発

近年、車を保有しない若者が増加する中で、無保険車両による交通事故からの被害者救済と安全運転意識の高揚を図るため、12月から自動車を借りて運転するドライバーを対象とした一日単位の自動車保険の代理店事業を開始した。

6 その他、本協会の目的を達成するために必要な業務

(1) 交通安全資材等の斡旋

道路工事中の交通事故防止を図るため、交通安全資材等を斡旋したほか、高齢歩行者の交通事故防止を図るため、反射材をとり入れた衣類等の斡旋を行った。

(2) 食堂、売店等の業務

各試験場において来場者の利便を図るため、食堂、売店等のサービス業務を推進した。

また、本協会のホームページに試験場内の交通安全グッズ等の商品を掲載

して、郵送申込による販売を推進した。

(3) 経由地更新者運転免許証の郵送業務

新宿・神田免許更新センターにおいて、住所地以外の優良運転者に対して更新申請に伴う運転免許証の郵送業務を推進した。

附属明細書

1 平成27年度における表彰(推せん)状況

第2(事業の状況)「1交通安全思想を普及啓発するための各種広報宣伝」の説明資料

(1) 春・秋の交通功労者等表彰

ア 警視庁交通部長・東京都交通安全協会会長の連名表彰

平成27年6月25日(木) 警視庁本部庁舎17階大会議室		平成27年11月19日(木) 警視庁本部庁舎17階大会議室	
種 別	人員等	種 別	人員等
交通安全功労者	50	交通安全功労者	50
優良安全運転管理者	91	優良安全運転管理者	87
優良事業所	50	優良事業所	50
交通事故防止寄与団体	50	交通事故防止寄与団体	50
長期無事故運転者 (金章・銀章)	618	長期無事故運転者 (金章・銀章)	566
一般優良自動車運転者	767	一般優良自動車運転者	744
優良二輪車運転者	50	優良二輪車運転者	45
計	1,676	計	1,592

イ 警視庁交通部長・関東交通安全協会連合会会長の連名表彰

平成27年5月15日(金) 浦和ロイヤルパインズホテル		平成27年11月19日(木) 警視庁本部庁舎17階大会議室	
種 別	人員等	種 別	人員等
交通安全功労者	34	交通安全功労団体	4
優良交通安全協会	4	交通安全優良事業所	2
交通安全協会優良職員	9	優良運転者	41
計	47	計	47

(2) 交通栄誉章等の表彰

ア 緑十字金・銀章(警察庁長官・全日本交通安全協会会長連名)

第56回 交通安全国民運動中央大会 平成28年1月15日(金) 日比谷公会堂			
緑十字金章	人員	緑十字銀章	人員
交通安全功労者	8	交通安全功労者	25
優良運転者	3	優良安全運転管理者	4
		優良運転者	19
計	11	計	48

イ 優良団体等の表彰(全日本交通安全協会会長名)

第56回 交通安全国民運動中央大会 平成28年1月15日(金) 日比谷公会堂	
種別	人員
交通安全優良団体	1
交通安全優良事業所	8
交通安全優良学校	2
優良交通安全協会	3
優良安全運転管理者部会	1
計	15

ウ 緑十字銅章(全日本交通安全協会会長名)

平成27年11月19日(木)	
種別	人員
交通安全功労者	49
優良安全運転管理者	48
優良運転者	410
計	507

(3) 交通安全功労者及び永年勤続職員の表彰

ア 地域交通安全協会会員の交通功労者表彰(東京都交通安全協会会長名)

平成28年1月22日(金)		
種 別	人 員	備 考
交 通 安 全 功 労 者	147	76交通安全協会
	14	9賛助会員
計	161	

イ 永年勤続職員の表彰(東京都交通安全協会会長名)

本協会職員 平成28年1月19日(火) 本協会理事長室		地域交通安全協会職員 平成28年2月5日(金) グランドアーク半蔵門	
種 別	人員等	種 別	人員等
40年勤続職員	1	55年勤続職員	1
30年勤続職員	2	15年勤続職員	6
20年勤続職員	2		
計	5	計	7

- 2 本協会が主催、共催及び後援をした各種の会議、研修会、講習会及び主要な行事等は、別表第1～第3のとおり

別表第1 本協会主催の主な会議等

会 議 等	開 催 日 時	場 所
交 通 安 全 協 会 長 会 議	平成27. 4.20 後4:00～5:00	グランドアーク半蔵門
監 事 会	平成27. 5.20 後4:00～5:00	グランドアーク半蔵門

会 議 等	開 催 日 時	場 所
副 会 長 ・ 相 談 役 会 議	平成27. 5.22 後4:00～6:30	グランドアーク半蔵門
定 例 理 事 会	平成27. 5.26 後2:30～3:30	グランドアーク半蔵門
東京交通少年団合同委員会 (総務、企画広報、指導)	平成27. 6. 1 後3:00～4:30	グランドヒル市ヶ谷
東京安全運転管理者部会 連 合 協 議 会 総 会	平成27. 6.11 後4:30～5:10	グランドヒル市ヶ谷
評 議 員 選 定 委 員 会	平成27. 6.12 後4:30～5:15	グランドアーク半蔵門
定 時 評 議 員 会	平成27. 6.15 後3:00～4:00	グランドアーク半蔵門
臨 時 理 事 会	平成27. 6.15 後4:00～4:30	グランドアーク半蔵門
東京交通少年団役員会	平成27. 6.18 後3:00～4:30	グランドヒル市ヶ谷
東京交通少年団総会	平成27. 6.24 後4:00～5:15	グランドアーク半蔵門
臨 時 理 事 会	平成27. 8.19 後3:40～3:50	グランドアーク半蔵門
臨 時 評 議 員 会	平成27. 8.19 後3:40～4:50	グランドアーク半蔵門
交 通 安 全 協 会 長 会 議	平成27. 8.19 後4:00～5:00	グランドアーク半蔵門
東京安全運転管理者部会 連合協議会研修・安全推進合同委員会	平成27. 8.28 後3:00～5:00	グランドヒル市ヶ谷
副 会 長 ・ 相 談 役 会 議	平成28. 1.12 後4:30～6:30	グランドアーク半蔵門
臨 時 理 事 会	平成28. 1.22 後4:00～4:20	グランドアーク半蔵門

会 議 等	開 催 日 時	場 所
新 年 総 会	平成28. 1.22 後4:20～5:15	グランドアーク半蔵門
東京二輪車安全運転推進委員会	平成28. 2.17 後2:30～4:30	法 曹 会 館
副 会 長 ・ 相 談 役 会 議	平成28. 3.10 前11:30～後1:30	グランドアーク半蔵門
定 例 理 事 会	平成28. 3.18 後3:00～4:00	グランドアーク半蔵門
臨 時 評 議 員 会	平成28. 3.18 後3:30～4:00	グランドアーク半蔵門
交 通 安 全 協 会 長 会 議	平成28. 3.18 後4:00～5:00	グランドアーク半蔵門
東京安全運転管理者部会連合協議会 総務・広報・指導合同委員会	平成28. 3.22 後3:00～5:00	グランドヒル市ヶ谷
東京安全運転管理者部会連合協議会 委 員 長 会	平成28. 3.24 後3:00～4:30	グランドヒル市ヶ谷

別表第2 本協会主催の主な研修会、講習会等の開催状況

名 称	開 催 日 時 等	場 所
自転車安全教育指導員養成講習 (1・2・3・6・7方面)	平成27. 5.27 前10:00～後4:00	荒川区荒川自然公園
高 齢 者 自 転 車 教 室	平成27. 5.29 前10:00～後3:00	交通安全教育センター
地域交通安全活動推進委員 講 習 会	平成27. 6.2～6.30 後1:30～後4:30	なかのZERO他 4 会 場
第100回交通事故相談所 職 員 研 修 会	平成27. 7. 1 後3:00～5:00	グランドヒル市ヶ谷
第39回交通少年団 リーダー団員研修会	平成27. 7.29～30 前9:00～翌後4:00	国立オリンピック記念 青少年総合センター

名 称	開催日時等	場 所
自転車安全教育指導員養成講習 (第4・5・10・8・9方面)	平成27.10.5 前10:00～後4:00	田無自動車教習所
高齢者自転車教室	平成27.10.16 前10:00～後3:00	交通安全教育センター
交通安全指人形劇発表会	平成27.11.4～5 後1:00～4:30	国立オリンピック記念 青少年総合センター
第101回交通事故相談所 職員研修会	平成27.12.10 後3:00～5:00	グランドヒル市ヶ谷
交通安全少年団指導者研修会	平成28.2.16 前10:00～後5:00	国立オリンピック記念 青少年総合センター
地域交通安全活動推進委員講習会 (新任講習)	平成28.3.3 後1:30～4:30	なかのZEROホール
安全運転管理者等法定講習	実施回数67回	都内各方面会場

別表第3 本協会が主催、共催、後援をした主な行事

名 称	開催月日	主(共)催 後援別	主 催 等 場 所
新入学児童安全教育	平成27.4.6	共 催	警視庁、本協会 中央区京橋築地小学校
第45回二輪車安全運転 東京大会 (A・B・C・女性クラス)	平成27.5.24	共 催	警視庁、本協会 府中運転免許試験
第50回交通安全子供 自転車東京大会	平成27.6.14	共 催	警視庁、本協会 東京流通センター
春の交通功労者等表彰式	平成27.6.25	共 催	警視庁、本協会 警視庁17階大会議室
秋の交通功労者等表彰式	平成27.11.19	共 催	警視庁、本協会 警視庁17階会議室

名 称	開 催 月 日	主(共)催 後 援 別	主 場 催 等 所
東京交通少年団卒団表彰式	平成28. 2. 11	共 催	警視庁、本協会 警視庁17階会議室

3 本協会の理事会及び評議員会の開催内容

(1) 理事会

ア 平成27年5月26日(火)

第1号議案 平成26年度事業報告の承認について

第2号議案 平成26年度決算報告の承認について

第3号議案 平成26年度公益目的支出計画実施報告の承認について

第4号議案 定時評議員会の招集について

イ 平成27年6月15日(月)

第1号議案 役付理事の選定について

第2号議案 臨時評議員会の招集について

ウ 平成27年8月19日(水)

議案 役付理事の選定について

エ 平成28年1月22日(金)

第1号議案 臨時評議員会の招集について

第2号議案 賛助会員の入会について

オ 平成28年3月18日(金)

第1号議案 平成27年度事業計画について

第2号議案 平成27年度収支予算について

第3号議案 会長代行の選任について

第4号議案 相談役の選任について

第5号議案 役付理事の選定について

第6号議案 評議員選定委員会委員の選任について

第7号議案 組織規則の一部改正について

第8号議案 事務局長の選任について

第9号議案 職員給与規程の一部改正について

第10号議案 賛助会員の入会について

(2) 評議員会

ア 平成27年6月15日(月)

第1号議案 平成26年度事業報告の承認について

第2号議案 平成26年度決算報告の承認について

第3号議案 公益目的支出計画実施報告の承認について

第4号議案 理事の選任について

第5号議案 監事の選任について

イ 平成27年8月19日(水)

議案 理事の選任について

ウ 平成28年3月18日(金)

議案 理事の選任について